

横浜銀行 バンコク駐在員事務所

週間トピックス Vol. 225(2017.6.26)

<今週のトピックス>

【タイ】5月の自動車生産台数、4か月ぶりに拡大

- (1) タイ工業連盟 (FTI) は、5月のタイ自動車生産台数が前年同月比 0.7%増の 16 万 9,495 台で、4か月ぶりに上向いたと発表した。
- (2) 出荷先別に見ると、国内向け生産台数は、乗用車が前年同月比 27.8%増の 3 万 7,782 台とけん引きし、国内向け全体では同 17.3%増の 8 万 2,348 台であった一方、輸出向け生産台数は、1 トンピックアップの低迷が続いていることから、同 11.3%減の 8 万 7,147 台となった。
- (3) 1~5 月では、生産台数は前年同期比 4.7%減の 77 万 5,523 台とマイナスであったが、国内向けは内需の回復を背景に増加しており、特に乗用車生産は、同 15.4%増の 15 万 3,298 台と好調であった。

【タイ】電気自動車の需要拡大へ、物品税を優遇

- (1) タイ工業連盟 (FTI) は、電気自動車 (EV) やハイブリッド車 (HV)、プラグインハイブリッド車 (PHV) の税率を引き下げる物品税制上の優遇措置により、EV 等の需要が拡大するとの見通しを示した。
- (2) 税率は、EV が 10%から 2%、HV と PHV は車種・二酸化炭素排出量によって異なるが、現行の 10~25%から 5~23%に改正されるなど、税率が大幅に引き下げられた。
- (3) 優遇措置は、タイ投資委員会 (BOI) の投資奨励事業としてタイ国内で生産される自動車を対象で、期限は 2025 年までの見通し。

【ベトナム】携帯電話・部品の輸出、外資系企業が独占

- (1) ベトナム電子協会 (VEIA) は、ベトナムの携帯電話・部品輸出額の 99.8%に当たる 343 億米ドル (約 3 兆 8,130 億円) は外資系企業による輸出であったと発表した。
- (2) 昨年からの携帯電話・部品は品目別で輸出額が最も多く、貿易赤字の削減に寄与している一方、部品供給体制が整っておらず、部品をタイや中国から輸入する必要があり、このことがベトナムの成長阻害要因の一つになっている。
- (3) ベトナムの現地調達率は 34%で、中国の 68%、タイの 57%を下回っているため、今後、現地調達率を高めることで、コストや事業リスクを低減することが期待される。

＜マーケット情報＞

【金利】

(単位:%)

タイ					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
政策金利	1.500	1.500	1.500	1.500	1.500
MLR	6.250	6.250	6.250	6.250	6.250
MOR	7.125	7.125	7.125	7.125	7.125
インドネシア					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
政策金利	4.750	4.750	4.750	4.750	—

《出所》

- ・タイ 政策金利:Bank of Thailand、MLR(Minimum Lending Rate)・MOR(Minimum Overdraft Rate):Bangkok Bank
- ・インドネシア 政策金利:Bank Indonesia

【為替】

(単位:USD、JPY、EUR/1 Unit of Foreign Currency)

対 USD レート					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
USD/JPY	111.12	111.67	111.14	111.02	111.29
USD/THB	34.1046	34.1361	34.2111	34.1297	34.1391
USD/VND	23,070	23,075	23,081	23,086	23,085
USD/IDR	13,352	13,363	13,368	13,386	—
対 JPY レート					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
100JPY/THB	30.9370	30.7932	30.9274	30.9265	30.8551
100JPY/VND	20,788	20,673	20,741	20,789	20,740
100JPY/IDR	12,034	11,969	12,011	12,062	—
対 EUR レート					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
EUR/JPY	124.42	124.68	123.75	123.94	124.41
EUR/THB	38.3503	38.2382	38.2507	38.2734	38.2524
EUR/VND	25,838	25,747	25,725	25,797	25,759
EUR/IDR	14,956	14,910	14,887	14,950	—

《出所 JPY:Bank of Japan、THB:Bank of Thailand、VND:The State Bank of Vietnam、IDR:Bank Indonesia》

【株価】

タイ					
	6/19(月)	6/20(火)	6/21(水)	6/22(木)	6/23(金)
SET	1,581.14	1,578.62	1,577.01	1,580.91	1,582.36

《出所:SET(Stock Exchange of Thailand)》

<見本市・展示会情報>

【タイ】

日程	イベント名
7月5日～7月8日	Garment Manufacturers Sourcing Expo 2017
7月13日～7月16日	TRAFS 2017 - Thailand Retail, Food & Hospitality Service 2017 (11th Edition)
7月13日～7月16日	ASEAN Retail 2017
8月16日～8月18日	TILOG-LOGISTIX 2017

【タイ】 Mフェアバンコク 2017 ものづくり商談会、開催

- (1) 6月21日から6月23日まで、バンコク東部バンナーの展示会場「バイテック」にて、「Mフェアバンコク 2017 ものづくり商談会」が開催された。
- (2) アセアン最大規模の製造業の見本市「マニュファクチャリングエキスポ 2017」との併催で、進出機会や新規顧客の獲得を目指す日系企業など約200社が参加した。商談会には、CLMV諸国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）に拠点を置く企業も多数参加しており、来場者は9,000人に上る見通し。

【ベトナム】

日程	イベント名
7月4日～7月7日	MTA Vietnam 2017（ホーチミン）
7月12日～7月14日	IFLE VIETNAM 2017 - International Footwear & Leather Products Exhibition Vietnam（ホーチミン）
7月19日～7月22日	Vietnam ETE 2017 - 10th International Exhibition On Electrical Technology & Equipment（ホーチミン）
7月26日～7月28日	Agritech Vietnam 2017（ホーチミン）
7月27日～7月28日	2ND INTERNATIONAL EXHIBITION & CONFERENCE ON AGRICULTURAL FERTILIZER, CHEMICALS AND MACHINERY IN VIETNAM 2017（ホーチミン）
8月9日～8月12日	第21回 VIETFOOD & BEVERAGE AND PROPACK 2017（ホーチミン）
8月16日～8月18日	Secutech Vietnam 2017（ホーチミン）
8月17日～8月19日	VIETNAM MEDI-PHARM EXPO 2017 IN HO CHI MINH CITY（ホーチミン）
8月23日～8月25日	vietbeauty 2017（ホーチミン）

【インドネシア】

日程	イベント名
7月12日～7月14日	INDO RENERGY 2017 Expo & Forum
7月12日～7月14日	INDO WASTE 2017 Expo & Forum
7月12日～7月14日	Gas Indonesia Summit & Exhibition 2017
7月12日～7月14日	Indo Water 2017 Expo & Forum
7月12日～7月14日	2nd Indonesia International Smart City Expo & Forum Jakarta 2017

7月27日～7月29日	Hair Expo INDONESIA
8月12日～8月14日	BPI 2017 - BEAUTY PROFESSIONAL INDONESIA 2017
8月30日～8月31日	City Infrastructure Indonesia 2017

以上

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。

本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。

本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い致します。